

(株) 堀内建設 御中

謹啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

日ごろより、本県の緑化運動の推進に格別のご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、この度は、緑の募金に特段のご協力を賜り、誠に有難うございました。

お陰様で、昭和25年(1950年)に始まった本県の緑化運動は、「緑の羽根」募金運動として70年を超える歴史を刻んで参りました。これまで多くの人々からいただいた善意により、様々な緑化活動や森林整備に取り組み、今日の緑豊かな県土づくりの一翼を担うことができました。重ねて感謝申し上げます。

県土の約6割を占める森林は、水源の涵養や災害の防止、木材の生産などに加え、生物多様性の保全や青少年の環境教育、心身の健康づくりの場としても注目されています。その一方で、頻発する自然災害や地球温暖化の進行が懸念されており、これらの防止に向けて、持続的・循環的な利用による健全な森林づくりが求められております。

当緑化推進委員会といたしましても、「緑の募金」を活用しながら、緑化運動と森林づくりを通じて、SDGs(持続可能な開発目標)の達成や世界が直面している環境や経済・社会の様々な課題解決に向けて、その使命を果たして参る所存であります。

また、今年10月には第48回全国育樹祭が本県で開催されます。この緑化運動の一大行事を契機にさらなる緑化推進を図って参りたいと考えております。

つきましては、これらかけがえのない緑(森林)を次代へ継承するため、引き続き「緑の募金」に、皆様の一層のご理解とご協力賜りますようお願い申し上げ、この度のご厚情に対しまして、略儀ながら書面をもってお礼申し上げます。

敬 具

令和7年9月

公益社団法人宮城県緑化推進委員会

理事長 森 琢 男

